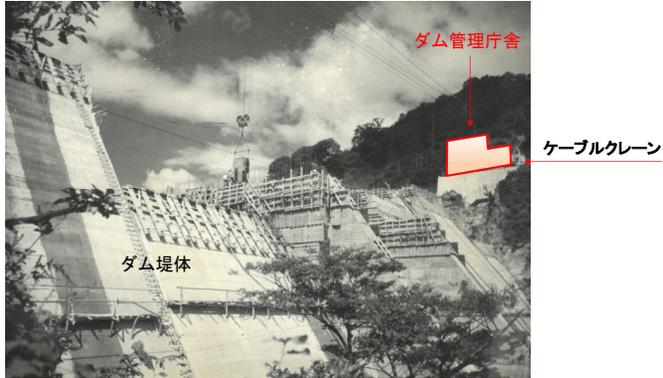
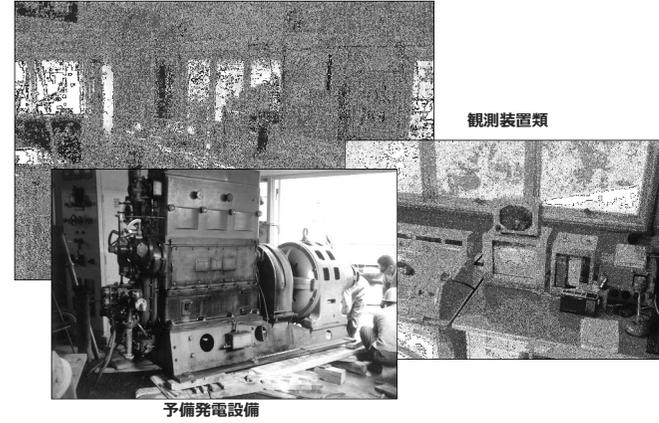




荒沢ダム建設時（昭和30年7月頃）



初期の管理用設備



ダム管理庁舎の変遷



ダム管理庁舎の変遷



ダム管理庁舎の変遷



管理用制御処理設備の進化



ダム管理庁舎の変遷



ダム管理庁舎の変遷



ダム管理庁舎の変遷



現在のダム諸量操作室の様子

管理庁舎の新築移転

・庁舎の老朽化と建物の一部が耐震性不足。



- ・建物の耐震補強をする。
- ・老朽化への対応は全体的なリフォームをする。

管理庁舎の新築移転

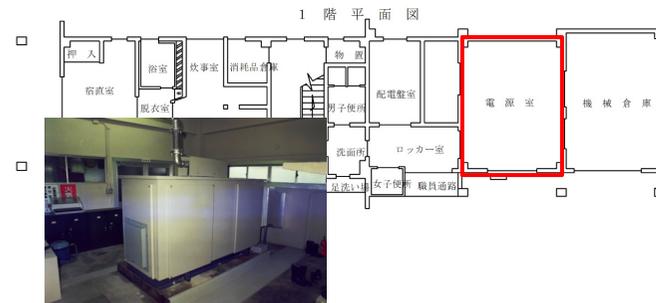
○堰堤委改良事業でダム管理用制御処理設備の更新を行う上で、現庁舎では求められる条件をクリアできない状況が判明。



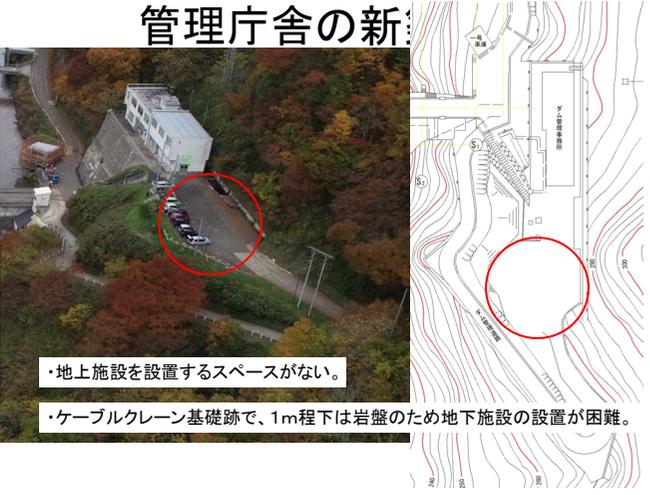
- ・庁舎の老朽化と建物の一部が耐震性不足。
- ・現在の建物では予備発電設備2台を設置する場所がない。
- ・発電機の燃料タンク(容量4000L)を設置する場所が必要。

管理庁舎の新築移転

・現在の建物では予備発電設備2台を設置する場所がない。



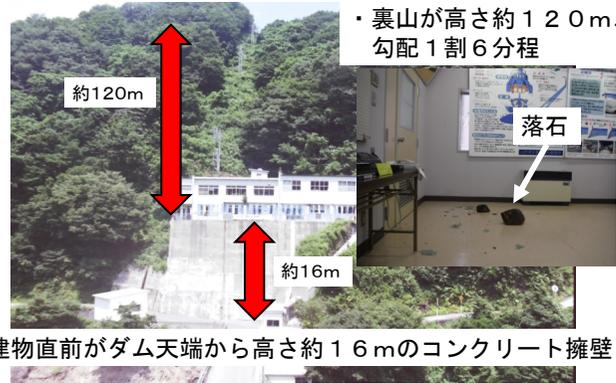
管理庁舎の新築



- ・地上施設を設置するスペースがない。
- ・ケーブルクレーン基礎跡で、1m程下は岩盤のため地下施設の設置が困難。

管理庁舎の新築移転

○現管理庁舎の立地条件が悪い。



- ・裏山が高さ約120m、勾配1割6分程
- ・建物直前がダム天端から高さ約16mのコンクリート擁壁

管理庁舎の新築移転

○堰堤委改良事業でダム管理用制御処理設備の更新を行う上で、現庁舎では求められる条件をクリアできない状況が判明。



- ・予備発電設備と密接に関連する受電設備を電源庁舎として別棟にする。
- ・燃料貯蔵施設は、岩盤を掘り下げて地下にするか地上施設で整備。

いざ、建築工事をするとすると・・・

管理庁舎の新築移転

○現管理庁舎の立地条件が悪い。



- ・前述の検討やその他の条件等をふまえ、新管理庁舎を新築移転することに。

